

- 問1 ガーナやコートジボワールなど、ギニア湾沿岸に位置する西アフリカ諸国において、植民地時代にヨーロッパ諸国から持ち込まれたカカオなどの特定の農作物の生産と輸出に、国の経済が大きく依存している状況を何と呼びますか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 緑の革命                      2. 公正貿易（フェアトレード）                      3. モノカルチャー経済                      4. ブランテーション農業
- 問2 アフリカ大陸の東に位置するインド洋の島国マダガスカルは、古くから大陸と離れていたため、キツネザルなどのその土地にしか存在しない生物が数多く生息しています。このような生物を指す用語と、それらの自然環境を損なわずに観光資源として活用する取り組みの名称の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
1. 固有種 — グリーン・ツーリズム                      2. 固有種 — エコ・ツーリズム                      3. 外来種 — エコ・ツーリズム                      4. 絶滅危惧種 — バカンス
- 問3 アフリカ大陸の自然環境について述べた文として、緯度0度の基準となる赤道の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 大陸の東端を南北に通過し、世界の標準時を決める基準となっている。  
。                      2. 大陸北部のサハラ砂漠付近を通過し、夏至の時期に太陽が真上を通過する。  
。                      3. 大陸中央部のビクトリア湖付近を通過し、地球を北半球と南半球に分けている。  
。                      4. 大陸南部の南回帰線付近を通過し、温帯と冷帯の境界線となっている。  
。
- 問4 ある統計資料において、アフリカ大陸の南端に位置する国家は、一定の土地面積に対して居住する人口の割合である人口密度が比較的高く、国内総生産（GDP）の規模も大きいことが示されています。この南アフリカ共和国の社会背景について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 経済発展に伴い、大西洋とインド洋を結ぶパナマ運河のような巨大運河を建設し、中継貿易の拠点となっている。  
。                      2. 国民の大多数が砂漠地帯で遊牧を営んでおり、近年の急速な人口増加により食糧不足が深刻な社会問題となっている。  
。                      3. アフリカ連合（AU）の本部が置かれており、大陸全体の政治的中心地としての役割が人口増加の主な要因となっている。  
。                      4. かつて人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていたが、現在は撤廃され、BRICSの一角として経済成長を続けている。  
。
- 問5 世界の人口動態に関する統計において、アジアやアフリカで見られる人口増加の仕組みについて述べた文の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「アフリカでは1960年代以降、（X）によって（Y）が大幅に低下した一方で、（Z）が高いまま維持されたため、人口が急増した。」 (2023年 大分県公立入試 類似)
1. X：食料の自給、Y：出生率、Z：死亡率                      2. X：医療の発達、Y：死亡率、Z：出生率                      3. X：技術の革新、Y：乳児死亡率、Z：識字率                      4. X：産業の育成、Y：失業率、Z：定住率
- 問6 アフリカの国々において、輸出額の8割以上をダイヤモンドが占めたり、輸出の過半数をタバコや砂糖が占めたりするように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に国の経済が過度に依存している状態を何といいますか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 加工貿易                      2. フェアトレード                      3. モノカルチャー経済                      4. ブランテーション
- 問7 低緯度帯に位置し、コーヒー豆などの特定の農産物を主な輸出品目としている国々において、経済の安定を妨げる要因となっている背景について、正しく説明しているものはどれですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 国内での消費が輸出を上回っており、外貨を獲得する手段が失われていること                      2. 先進国からの輸入を制限しているため、国内での製品加工が技術的に困難になっていること                      3. 特定の資源の輸出額が常に一定であるため、新しい産業が育たず、労働力が不足していること                      4. 天候不順による不作や、国際的な市場価格の暴落によって、国の収入が大きく変動しやすいこと
- 問8 ケニアなどの発展途上国における通信網の普及には、先進国とは異なる特徴が見られます。アメリカでは固定電話から携帯電話へと段階的に移行したのに対し、ケニアでは固定電話がほとんど普及しないまま携帯電話が急速に広まりました。このような普及の仕方が起こった背景として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. 固定電話の通信技術は高度な専門知識を必要とするため、技術力の乏しい発展途上国では導入が不可能だったため。  
。                      2. ケニア政府が、景観を保護するために屋外への電柱の設置や電線の敷設を法律で厳しく禁止したため。  
。                      3. 広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。  
。                      4. 国民の所得水準がアメリカと同程度まで上昇し、高価な最新式のスマートフォンを全国民が購入できるようになったため。  
。
- 問9 1960年から2020年にかけての世界の人口に関する統計において、1960年時点では世界の総人口の1割に満たなかったものの、その後一貫して上昇を続け、2020年には約17パーセントに達した地域はどこですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. アフリカ州                      2. 北アメリカ州                      3. アジア州                      4. ヨーロッパ州
- 問10 特定の品目の輸出に依存するモノカルチャー経済は、国の経済が不安定になりやすいという課題を抱えています。その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 輸出用の一次産品を国内で加工する工業が発達しすぎて、原材料の不足が頻繁に起こるため  
。                      2. 国際価格の変動や天候不順によって輸出額が大きく左右され、安定した収入が得にくいため  
。                      3. 輸出先を特定の隣接国のみに限定しているため、その国の関税政策の影響を直接受けるため  
。                      4. 国内の食料自給率を高めるために輸出を制限しており、外貨を獲得する機会が減少しているため  
。
- 問11 サハラ砂漠以南のアフリカにおいて、2008年から2016年にかけて、米の生産量が約1425万トンから約3263万トンへと倍増しました。この生産量増大の主な要因として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 栽培面積は減少したものの、飛躍的な技術革新によって単位面積あたりの収穫量のみが大幅に増えたこと  
。                      2. 農作物の輸出を制限し、国内向けの生産を縮小させることで、統計上の生産効率を向上させたこと。  
。                      3. 米の需要が減少したため、栽培面積を縮小させて高付加価値な商品作物の栽培に転換したこと。  
。                      4. 品種改良などによる単位面積あたりの収穫量の向上に加え、栽培面積が大幅に拡大したこと。  
。
- 問12 アフリカ大陸で見られる、緯線や経線を利用して人工的に引かれた直線的な国境線は、独立後のアフリカ諸国においてどのような問題を引き起こす要因となりましたか。最も適切な説明を選択してください。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 国境線の位置が明確になりすぎたため、かえって民族間の交流が途絶え、アフリカ大陸全体の経済統合が全く進まなくなる要因となった。  
。                      2. 同じ言語や習慣を持つ民族が複数の国に分断されたり、対立する民族が一つの国内に共存したりすることになり、地域紛争や内戦の原因となった。  
。                      3. 国境が直線であるために、山脈や河川などの自然資源を共有することができず、農業開発や水資源の確保が困難になった。  
。                      4. 地形に関わらず国境が設定された結果、隣国との交通網の整備が容易になりすぎ、特定の国への人口集中が加速する原因となった。  
。

## 答え合わせ・解説

|     |                                                                            |                                                                                                                                                                                                 |
|-----|----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 3<br>モノカルチャー経済                                                          | 多くのアフリカ諸国では、かつての植民地支配の影響により、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造が形成されました。この仕組みは、特定の作物の国際価格が暴落したり、天候不順で不作になったりした際に、国全体の経済が非常に不安定になるという大きな課題を抱えています。                                                             |
| 問2  | 答え 2<br>固有種 ― エコ・ツーリズム                                                     | マダガスカルは独自の進化を遂げた「固有種」の宝庫として知られています。こうした豊かな自然や生態系を破壊することなく、学習や観察を目的として観光客を誘致する仕組みを「エコ・ツーリズム」と呼び、同国の重要な観光資源となっています。選択肢にあるグリーン・ツーリズムは、主に農山村での滞在型余暇活動を指すため、文脈が異なります。                                |
| 問3  | 答え 3<br>大陸中央部のビクトリア湖付近を通過し、地球を北半球と南半球に分けている。                               | 赤道は地球の自転軸に対して垂直な平面が地表と交わる線であり、緯度の基準（0度）となります。アフリカ大陸では大陸の北端やサハラ砂漠付近ではなく、中央部のギニア湾からビクトリア湖周辺を通っています。この赤道付近の地域は一年を通して太陽光の影響を強く受け、熱帯の気候が形成されます。                                                      |
| 問4  | 答え 4<br>かつて人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていたが、現在は撤廃され、BRICSの一角として経済成長を続けている。          | 南アフリカ共和国では、かつて白人を優遇し有色人種を差別する人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていましたが、1994年に完全に撤廃されました。その後、新興経済国であるBRICSの一員に数えられるほど経済的な存在感を高めています。高い人口密度や大きなGDPの規模は、鉱工業の発展に伴う都市化や社会の近代化を反映した統計的データと言えます。                       |
| 問5  | 答え 2<br>X：医療の発達、Y：死亡率、Z：出生率                                                | 発展途上国における人口急増の典型的なパターンを問う問題です。外部からの医療技術の導入によって「死亡率」が先にご下がり、社会構造の変化が必要な「出生率」の低下が遅れることで、その差にあたる自然増殖率が非常に高くなります。この現象はアフリカやアジアの多くの地域で見られ、食料不足や都市部でのスラム形成といった深刻な社会問題の背景となっています。                      |
| 問6  | 答え 3<br>モノカルチャー経済                                                          | かつての植民地支配の影響などから、アフリカの多くの国々では特定の一次産品の生産に特化した経済構造が作られました。この「単一の」を意味する接頭語を用いた経済状態は、特定の資源や作物の状況に国全体の景気が左右されるという特徴があります。                                                                            |
| 問7  | 答え 4<br>天候不順による不作や、国際的な市場価格の暴落によって、国の収入が大きく変動しやすいこと                        | モノカルチャー経済は、特定の品目への経済的依存度が高いため、その作物の作柄や、ニューヨークやロンドンなどの国際市場での取引価格の変化が、国家財政に直結します。一国の努力ではコントロールできない外部要因によって、経済が不安定になりやすいというリスクを抱えています。                                                             |
| 問8  | 答え 3<br>広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。           | 発展途上国では、一軒一軒に電線を引く固定電話のインフラ整備には莫大な費用と時間がかかります。これに対し、携帯電話は基地局をいくつか設置するだけで広範囲をカバーできるため、初期整備コストが大幅に安く済みます。その結果、固定電話の普及という段階を飛び越えて、直接携帯電話が普及する現象が起きています。これは「リープフロッグ（カエル跳び）」現象とも呼ばれます。               |
| 問9  | 答え 1<br>アフリカ州                                                              | アフリカ州は1960年代以降、世界のどの地域よりも高い人口増加率を記録しています。1960年当時は世界の人口割合において低い位置にありましたが、その後は右肩上がりに上昇を続けており、21世紀に入ってもその勢いは衰えず、世界の総人口に占める割合は拡大し続けています。                                                            |
| 問10 | 答え 2<br>国際価格の変動や天候不順によって輸出額が大きく左右され、安定した収入が得にくいこと                          | 一次産品は工業製品に比べて国際市場での価格変動が激しく、さらに農作物の場合は干ばつなどの天候の影響も大きく受けます。輸出の大部分を特定の品目に頼っていると、その品目の価格暴落や不作が国家財政に壊滅的な打撃を与えるため、経済が非常に不安定になります。                                                                    |
| 問11 | 答え 4<br>品種改良などによる単位面積あたりの収穫量の向上に加え、栽培面積が大幅に拡大したこと。                         | サハラ砂漠以南のアフリカで実施された稲作振興計画（CARD）では、米の生産量が短期間で倍増しました。この飛躍的な増加は、農業技術の普及による単位面積あたりの収穫量の向上も寄与していますが、それ以上に栽培面積自体が大きく拡大したことが決定的な要因となっています。統計資料からも、生産量の伸びと栽培面積の拡大が連動していることが読み取れます。                       |
| 問12 | 答え 2<br>同じ言語や習慣を持つ民族が複数の国に分断されたり、対立する民族が一つの国内に共存したりすることになり、地域紛争や内戦の原因となった。 | ヨーロッパ諸国によって引かれた人為的な国境線は、そこに住む人々の文化や民族的なつながりを考慮していませんでした。その結果、本来一つのコミュニティであった民族が国境によって分断されたり、逆に歴史的に敵対関係にあった民族が同じ国家の中に組み込まれたりしました。これが火種となり、独立後も国家の統合が難しく、各地で深刻な内戦や国境をめぐる紛争が繰り返される大きな要因の一つとなっています。 |